

祝 2017年東京都秋季企業大会 10年振り優勝

JR 東日本(1回戦)・NTT 東日本 (準決勝)

東京ガス(決勝)を破って堂々優勝

悔しくも夏の都市対抗野球大会東京都予選は敗退// スタッフ・選手は敗退を量にして猛天下に夏の屈辱を晴らすべく猛練習に明け暮れたと聞き及んでおります。

その結果が8月17日の関東リーグ初戦日立製作所戦の戦いに現れた。終盤に同点に追いつきタイ・ブレイクで先行されるもその裏見事逆転勝利を勝ち取り、今大会へと勢いを持続させた。

特に今大会は先発・中継ぎ・抑え投手と捕手が各々の役割を果たし、内外野の固い守りが優勝への道を開眼した。

投手陣は最小得点に抑え、打撃陣は少ないチャンスを必ず生かし得点を挙げ勝利に導いた好球必打はお見事でした。NTT 東日本戦では僅か3安打に抑えられるもチャンスを生かした粘りと大久保投手の149球の力投完投は立派。

JR 東日本戦では被安打11と打たれても投手陣がピンチを守りきり、打撃陣は2死無走者から追加点(2点)を勝ち取り勝負を決めた。

東京ガスとの決勝戦は上田投手が先発、その後小刻みに岡投手・黒萩投手(新人・立教大)・鈴木投手・古田投手と継投、最後は三宮投手が締めた。打撃陣も8回2四球1安打で逆転の2点を挽ぎ取った。4対3で勝利

内野陣はプロ並みの好守備で投手陣を盛り立てた。どのチームの内野手よりも明

治安田の内野手は完璧だった。

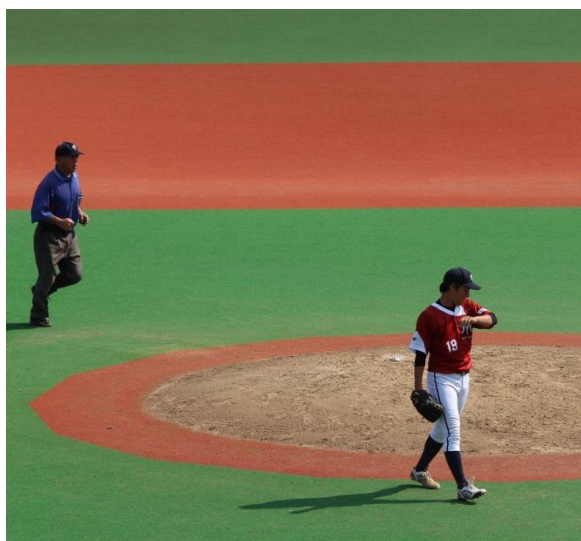
この勢いで日本選手権関東予選で代表枠を勝ち取ってください。

(予想の対戦相手は鷺宮製作所 9月13日試合予定)

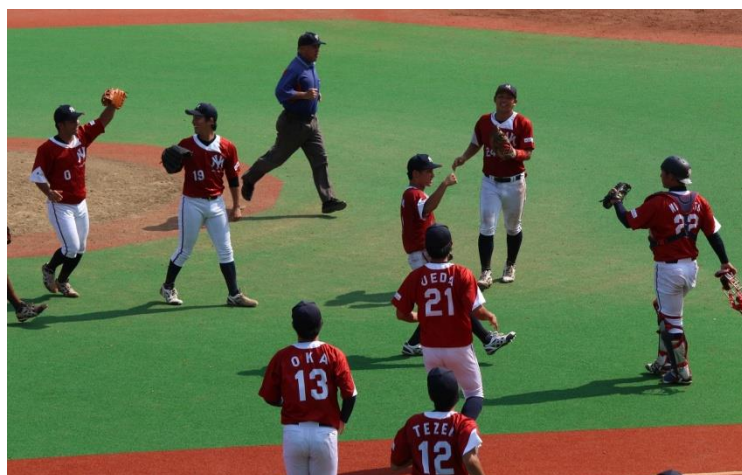
2017年8月30日

土田 唯雄

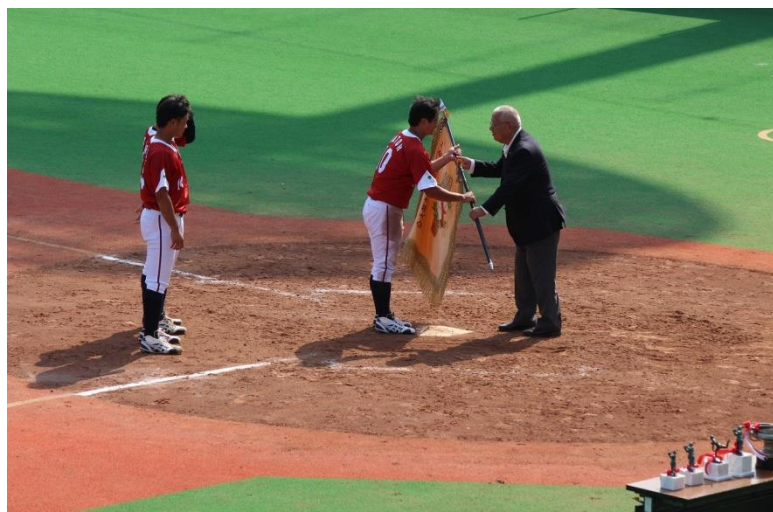
試合は終わった・三宮投手



喜びを分かち合う選手



優勝旗を受章する加藤主将



優勝杯を受章する



毎日新聞表彰を受章



最高殊勲賞吉田選手



表彰式



優勝スコアボード

大田スタジアム														
TEAM		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
明治		0	0	1	1	0	0	0	2	0		4	7	1
東京ガス		0	0	2	1	0	0	0	0	0		3	7	1

UMPIRE													
TN	1	2	3	4	5	6	7	8	9	PL	1B	2B	3B
明治	吉木	宮増	井手	大道	新三	秋	鈴	峯	小	東京	地中	小笹	黒村
明治	田田	川野	村	銭	野	端	城	宮	山	木	山	島	引
東京	山	林	川	田	田	井	内	部	佐				

SPEED	
km/h	